

松井一郎大阪府知事殿

抗議申し入れ

6月2日、あなたは沖縄の負担軽減を理由に、八尾空港の名前も挙げながらオスプレイ飛行訓練を大阪で受け入れると発言し、橋下大阪市長、地域政党そうぞうの下地幹郎氏と共に政府・菅義偉官房長官と面会すると発表し、6月6日には安倍首相、菅官房長官と会見し同趣旨の提案をしました。安倍首相、菅官房長官はこの提案を即座に受け入れ小野寺防衛相に「真剣な検討」を指示しました。

わたしたちは、あなたと橋下大阪市長の、八尾市民をはじめ大阪府民の生命も安全も無視したオスプレイ飛行訓練の八尾空港での受け入れに関する一連の行動に怒りを込めて抗議し、発言・政府への「提案」の撤回を申し入れます。

オスプレイは、製作中から事故を多発し、配備後でも2009年のノースカロライナ、10年のアフガニスタン、12年4月のモロッコ、同6月のフロリダと連続して事故を起こしています。アメリカ国内では、多くの国民の反対を受けてハワイをはじめ基地周辺での訓練はしないことになっています。そうした危険なオスプレイの訓練を人口密集地帯に囲まれ上空には大阪空港への飛行機が密集する八尾空港に呼び込むなどは言語道断です。

あなたと橋下大阪市長の地元住民や自治体を無視した「提案」に対して八尾市民、大阪府民はもとより田中八尾市長、野田東大阪市長なども抗議の声をあげています。

そもそも、不当で一方的な日米安保条約と地位協定によって、オスプレイをはじめとする米軍機の訓練には制約がないとされています。米軍の活動に制約をかけられるのは国民や地方自治体などの監視であり抗議の行動だけです。本来住民の安全を守るべき日本政府は、全く逆にアメリカ政府、米軍の言いなりです。全国の自治体の首長が反対するオスプレイの訓練の受け入れを申し入れることは、米軍や日本政府に訓練を推奨することにしかありません。大阪・八尾空港での訓練受け入れは、米軍当局が公表しているオスプレイの全国6（ないし7）ルートの訓練コースの延長または追加しか意味しません。

あなたや、橋下大阪市長は「沖縄の負担軽減」を理由にしていますが、大阪・八尾空港での訓練の受け入れは、日本全国でのオスプレイ訓練の拡大を呼び込み、その配備基地とされている沖縄・普天間でのオスプレイの飛行回数飛躍的増大をもたらすだけです。もしあなたや橋下大阪市長が沖縄の負担軽減を言うなら普天間基地はじめ沖縄の米軍基地の縮小・撤去のために努力することです。無制限な日米軍の活動の元になっている地位協定を改定・破棄することです。それは、アフガニスタンやイラクでのアメリカの侵略戦争のために兵站・訓練場を提供し続けてきた従属外交の改善の第一歩ともなります。

多くの人びとは、今回のあなたと橋下大阪市長の行動を橋下市長の「従軍慰安婦」問題や「米軍による沖縄の風俗業の活用」の記者会見による橋下・日本維新の会の失地の回復のためものと考えています。世論やマスコミの関心を5月13日の「従軍慰安婦」「風俗業の活用」の記者会見からそらすための策謀だと見ています。こんなことのために、八尾市民、周辺地域住民、大阪府民を危険にさらし、沖縄の人びとへの犠牲を拡大することは許せません。ただちに撤回すべきです。

2013年6月11日

大阪全労協
沖縄とともに基地撤去をめざす関西連絡会
関西共同行動
しないさせない戦争協力関西ネットワーク
全港湾大阪支部
全日建連帯労組近畿地方本部
日本軍「慰安婦」問題・関西ネットワーク
パレスチナの平和を考える会
反戦・反貧困・反差別共同行動 in 京都
ふえみん（婦人民主クラブ）大阪
米軍犯罪被害者救援センター
労働者共闘
ATTAC 関西
I 女性会議大阪